

令和7年度 国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「高等学校 言語文化」 (数研出版)						
副教材等	改訂版 読解をたいせつにする体系古典文法 要点プラス (数研出版) 改訂版 古典文法 要点整理ノート (数研出版) イラストとシーンでおぼえる Look@古文単語 337 改訂版 (啓隆社)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・授業ではさまざまな時代の文章を扱います。しっかりと予習復習をし、古典を読むために必要な知識を身に付けてください。
- ・意味のわからない語句は自分で辞書を引き、語感を磨いて語彙量を増やしましょう。
- ・古文単語や古典文法の小テストを定期的に行います。
- ・課題は、必ず提出期限を守って提出しましょう。
- ・授業で扱った文章と同じ作者の作品や同じジャンルの作品を読むと、内容の解釈や自分の考えが一層深まります。授業をきっかけとして読書に親しみましょう。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能の基礎的な力を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を通して積極的に他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文特有の表現を学ぶ	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c: 積極的に登場人物の心情を捉え、自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 宇治拾遺物語				
	古典の物語に親しむ	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。 b[読]: 文章の種類を踏まえて内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c: 積極的に登場人物の心情を捉え、自分の考えを説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 竹取物語				
二学期	随筆に表れるものの見方、感じ方を読み、表現する	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。 b[書]: 作品に表れているものの見方、感じ方を捉えて自分の見方、感じ方を深め、考えが効果的に伝わるよう、文章表現を工夫している。 c: 積極的に古文を自分に引き付けて解釈し、現代語の随筆を書こうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 徒然草 枕草子				
	中国文化と日本文化の関係を 知る	a: 古文を読むのに必要な古語の読みや意味、文法など古文特有の表現について理解している。 b[書]: 作品に表れているものの見方、感じ方を捉えて自分の見方、感じ方を深め、考えが効果的に伝わるよう、文章表現を工夫している。 c: 積極的に古文を自分に引き付けて解釈し、現代語の随筆を書こうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 入門 故事成語				
	歌物語から和歌による表現 を理解し、心情を探る	a: 語句の意味や文章表現に着目し、文章の意味は文脈の中で形成されていることを理解している。 b[読]: 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c: 積極的に『伊勢物語』と『今昔物語集』の違いを見極め、考察しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 伊勢物語 今昔物語集				
三学期	歌を味わう	a: 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、「ことば」がもつさまざまな意味を理解して語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]: 普段使っている「ことば」の意味を分析し、的確に伝わるように表現している。 c: 作品の内容を踏まえ、進んで独自の観点から題材となる「ことば」を考え、その意味を説明している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート ノート
	[教材] 万葉集・古今和歌集・新古今和歌集・短歌				
	軍記物語を読み登場人物の 心情を分析する		定期考査 小テスト	定期考査	ワークシート

<p>[教材] 平家物語</p>	<p>a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、「ことば」がもつさまざまな意味を理解して語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:普段使っている「ことば」の意味を分析し、的確に伝わるように表現している。 c:作品の内容を踏まえ、進んで独自の観点から題材となる「ことば」を考え、その意味を説明している。</p>	<p>ワークシート</p>	<p>ト ノート</p>
----------------------	---	---------------	------------------

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準 b []について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … (10) 時間
- ・読むこと … (60) 時間